

# 令和5年度 お茶の水女子大学アバナード研究奨励金 募集要項

令和5年4月

アバナード研究奨励金は、将来、国際的に活躍する可能性を秘めた、優秀で志の高い若手研究者を対象とした、アバナード株式会社からの寄附に基づく研究助成制度です。数理データサイエンス分野、理学系分野において、独創的・先端的な研究を行っている本学大学院の博士前期課程又は後期課程の学生を助成します。

## ◆対象分野

数理データサイエンス分野、理学系分野の研究

## ◆応募資格

下記の資格をすべて満たす者

- (1) 当該年度4月1日時点で本学大学院の博士前期課程又は後期課程に在学する者
- (2) 申請にあたり、指導教員の推薦を得られる者
- (3) 日本学術振興会特別研究員(DC)及びお茶大アカデミック・プロダクション大学院生フェローシップに採用されていない者
- (4) 他の研究奨励金等(修学上の経済的支援を目的とするものを除く)を受給していない者
- (5) 令和5年7月17日～20日に開催されるグローバルコンファレンス(後述)の全日程に参加できる者

※本奨励金は次年度以降、続けての応募が可能です。

## ◆支給額

一人あたり50万円を限度とする

## ◆応募方法

申請者は、下記提出書類(「②指導教員推薦書(様式2)」を除く)を研究・産学連携課メールアドレス(s-kenkyo@cc.ocha.ac.jp)へ電子媒体により提出してください。

「②指導教員推薦書(様式2)」に関しては、申請者が指導教員へ作成を依頼し、指導教員が研究・産学連携課メールアドレス(s-kenkyo@cc.ocha.ac.jp)へ電子媒体により提出してください。

なお、提出後3営業日以上受信確認の返信がない場合は、その旨お知らせください。

## ◆提出書類

- ①研究計画書(様式1)
- ②指導教員推薦書(様式2) ※指導教員が記入・提出すること。押印不要。
- ③経費使用内訳(様式3)
- ④研究業績リスト ※業績がある場合のみ。様式任意。

## ◆研究期間

採択決定の通知日 ～ 令和6年2月28日

**※令和6年2月28日までに**

- 物 品 = 納品が完了していること
- 旅 費 = 旅行が終了していること
- 謝 金 = 研究協力者の用務が完了していること
- その他 = 役務が完了していること

が必要です。

※やむを得ない事情により3月に執行する場合は、事前の承認が必要です。

**◆奨励金の使途**

授与者本人のみの研究に直接必要な経費（備品費、消耗品費、旅費、謝金、論文作成費等）のみとします。なお、本経費の使用ルール及び会計手続方法については、基本的には指導教員が使用する教員研究費と同じです。

（使途の例）

- 備 品 費：取得価格10万円以上かつ耐用年数1年以上の物品
- 消耗品費：取得価格10万円未満又は耐用年数1年未満の物品
- 旅 費：採択者本人が海外・国内出張（資料収集、現地調査、研究打合せ、学会発表、研究成果発表等）するための経費〈交通費、宿泊費、日当〉
- 謝 金：資料整理、資料収集、実験の補助、翻訳・校閲、アンケート・調査票等の配付・回収などを行う研究協力者に対する謝金や報酬
- そ の 他：上記のほか研究課題を遂行するための諸経費（例：印刷費、複写費、通信・運搬費〈切手や宅配便料等〉、機器修理費用、学会参加費、学会誌投稿料、論文別刷り費用、データ分析委託費用、実験廃棄物処理費用等）

※耐用年数が1年以上で税込10万円以上の物品や、パソコン等の換金性の高い物品は備品として厳格に管理させていただきます。詳しくは資産管理担当（03-5978-5749）までご確認ください。

**◆提出期限**

**令和5年5月8日（月） 17：00 ※期限厳守**

**◆審査方法**

提出された応募書類をもとに選考委員会で審査・選考のうえ、学長が決定します。選考結果については、研究を担当する副学長から申請者宛に通知します。

**◆グローバルコンファレンスへの出席**

令和5年7月17日、18日、19日、20日の4日間（日本時間9時～17時を予定。変更可能性あり）で実施されるアバナード株式会社主催のグローバルコンファレンス「Avanade FUEL Conference」にオンラインで参加していただきます。

グローバルコンファレンスでは、アバナード株式会社が支援している17か国の大学生約500名がオンライン上で集まり、ワークショップやハッカソン等を実施する参加型企画を予定しています。参加者には必要に応じて事前準備や言語面でのサポートを用意します。詳細については、別途お知らせします。

#### ◆成果報告

助成期間終了後、指導教員の承認を受けた「研究成果報告書」を提出していただきます。研究成果報告書は研究を担当する副学長に供閱します。提出期限、報告書の様式等については、別途お知らせします。

令和6年3月に実施予定のアバナード株式会社への報告会において、研究テーマの簡潔な説明、将来の展望等をご発表いただきます。特許出願等のため研究内容を秘密とすべき事情がある場合は、指導教員に相談の上、当該内容は伏せてお話しください。詳細については、別途お知らせします。

#### ◆留意事項

※応募書類の提出前に、必ず指導教員の確認を受けてください。

※本経費は、大学の会計システムによる管理とし、指導教員に配分します。なお、同じ研究室内で複数名採択された場合、金額を合算して配分します。

※採択者同士の奨励金を合算して使用することはできません。

※奨励金を支給する前に休学・退学した場合は、奨励金は支給いたしません。

※提出された申請書等は、一切返却いたしません。

※申請書等に記載されている個人情報、本奨励金業務に限定し利用するものであり、その他の目的に使用することは一切ありません。

※他の研究奨励金等（使途が研究費であるもの）とは併給できませんが、修学上の経済的支援を目的とした奨学金等（主な使途が生活費であるもの）とは併給可能です。併給の可否について判断が難しい場合は、併給先の募集要項等を添付したうえで下記へお問い合わせください。

※グローバルコンファレンス及び報告会の当日写真は本学ホームページに掲載させていただきます。

【本件担当】 研究・産学連携課 社会連携担当  
TEL : 03-5978-5162  
E-mail : s-kenkyo@cc.ocha.ac.jp

※お問合せは、原則 E-mail でお願いいたします。